

しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 61

令和3年(2021)
1月28日

おもな
内容

新年のごあいさつ	2
質疑、質問効果の点検・検証 ..	3
補正予算・条例改正	4~5
一般質問	6~19
委員会報告	20~21
採決一覧・議会日誌	22~23
みんなの広場	24

トピックス おんせん天国カフェへの補助金を含む一般会計補正予算可決
ワーケーション一步前へ!!



雪の中での放水。温泉支団第1分団湯村班の出初め式

令和3年1月10日（湯村温泉街にて）

新年のごあいさつ



新年明けましておめでとうございます。

日ごろから、

町政や町議会活動にあたたかいご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、国の内外で新型コロナウイルス感染症の感染拡大という試練の一年でした。町政においても、感染予防対策から生活支援、経済対策と幅広い施策を実施してまいりました。しかし、収束は見通せず、住民の皆さまにも不自由な生活をお願いしているところであります。ただ、早ければ2月にもワクチン接種が始まる可能性があるということです。で、明るいきざしといえましょう。

さて、2021年は丑年です。本町において牛は昔から家族であり、農業には欠かせない相棒のような存在でありました。美方郡産但馬牛は日本農業遺産に認定されており、今年の世界農業遺産認定の正念場を迎えます。優れた資質、品位、肉質を合わせ持つ但馬牛は、全国の和牛生産地から求められ、今や但馬牛は日

本の誇りになりました。丑年のこの年に、世界認定が実現することを住民の皆さまとともに期待したいと思います。

また、コロナ禍の中、未だかつて経験したことのない新たな環境の日々に直面し、まさに行政、議会の真価が問われているといつても過言ではないと思います。町議会といたしましても、町民の皆さまの声をしっかりと聞き取る中で、行政と真摯に議論を重ね、ともに知恵を出し合って、将来を見据えたまちづくりに取り組んでまいりたいと思います。

丑年は、粘り強さや堅実さを表す年と言われます。昨年から続く難局を乗り越え、山積する行政課題に対して、一步一步確実に責務を果たしてまいります。

結びに、皆さまお一人お一人のより一層のご活躍を祈念するとともに、本年が健康で幸せが「ギュ」つと詰まった1年でありますことを心からお祈りし、新年のごあいさつをいたします。

議長	中井 勝
副議長	池田 宜広
議員	平澤 剛太
	河越 忠志
	重本 静男
	浜田 直子
	森田 善幸
	太田 昭宏
	竹内敬一郎
	阪本 晴良
	岩本 修作
	中村 茂
	宮本 泰男
	中井 次郎
	谷口 功
	小林 俊之



第1回（新コーナー）

質疑・質問

効果の点検・検証

新温泉町議会では議会改革の一環として、質疑・質問の目的である「現行の政策を変更、是正あるいは新規政策を採用させること」の効果点を点検・検証することにしました。

ゆめっこ認定こども園の壁画の修繕を！（平成30年3月議会予算特別委員会）

【質疑】 平成28年から2年に亘って壁画の修繕を主張し続け、「早期に対応する」との答弁があったにも関わらず、平成30年度予算に計上されていない。壁画は朽ち果てて、子どもたちの夢を打ち砕く。何故できないのか。

【教育長答弁】 経緯を知らなかった。再度検討する。

【効果】 令和元年度に予算化され、令和元年9月に新たな壁画が誕生した。

ゆめっこ認定こども園に設置された壁画



改修前



改修後

特別定額給付金を基準日より後の新生児にも支給を！（令和2年6月本会議・一般質問）

【質問】 令和2年6月議会での新型コロナウイルス感染症への国の施策である一人一律10万円の「特別定額給付金事業」では、基準日（令和2年4月27日）より後に出生した新生児は対象になっておらず、子育て世代を応援する町にはなれない。是非、支援を！

【町長答弁】 国の制度では、指摘のとおりだ。支援策を別途検討したい。

【効果】 令和2年9月議会で、町単独事業として「特別出産給付金」制度が成立。令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した新生児に対し、一人一律10万円を給付することとなった。令和2年12月末現在、40人が支給対象となりました。

お願い 皆さまからの忌たんのないご意見をお待ちしています。

修正案は否決、おんせん天国カフェへの補助金を含む一般会計補正予算可決！

ワーケーション一步前へ！！

12月定例会のあらまし

第105回（令和2年12月）定例会が12月8日に招集され、21日まで14日間の会期で開催されました。町長提出案件は、条例案4件、事件案2件、補正予算案10件、人事案1件で合計17件が提出されました。審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

補正予算

令和2年度一般会計補正予算第8号について

説明 令和2年度一般会計の歳入歳出予算の総額にそれぞれ6,320万7千円を追加し、総額133億8,628万5千円とする。農地復旧工事費、学校・園及び子育て支援センターの手洗いセンサー改修工事、新型コロナウイルスウィルス感染拡大に伴う指定管理者支援事業、ワーケーション推進事業等による増額。減額は、新型コロナウイルスウィルス感染症対策事業の完了、決算見込みによるもの。

おんせん天国カフェ

問 補助金550万円の使途はカフェの整備のみか。

答 ワーケーション事業に対応する店舗改修に係るもののみ。

問 委員会資料によると、「おんせん天国カフェ運営協議会」の構成員に、地域おこし協力隊員以外入らないとあるが。

答 地域の方には、外部から協力していた、だくように変更した。4月から協力隊員の身分を、会計年度任用職員から個人事業主に変更する。運営協議会のNPO法人化を考えている。

問 運営協議会に外部の目が入らないというのは問題だ。

答 運営協議会には協力隊員以外は入らない。協力隊事業を直接委託する形なので、おんせん天国室職員も入らない。

問 4月までの法人化は難しいのではないか。

答 非営利法人とする方向で、NPOという形式にこだわらない。

問 補助金の財源は。

答 新型コロナウイルス感染症対策で、国からの地方創生臨時交付金を充てる。

問 9月議会で減額修正されての再提案。既に変更した点は。

答 考え方を整理した。具体的には、まだ何も変えていない。来年4月までに変更する。

テレワーク環境の構築

問 業務委託料、工事請負費と備品購入費の内容は。

答 テレワーク環境に必要なネットワークの構築業務を委託する。工事請負費は、多目的集会施設を活用した分散勤務を想定して、本庁舎電話交換機を交換する。これに必要なタブレット端末を購入する。

問 在宅でのテレワークは想定していないのか。持ち出す情報の取り扱いなどを整理する必要があるが。

答 在宅勤務も考えている。業務内容を慎重に整理し、要領の素案は出来ている。

プレミアムおみやげ券事業を拡充

問 町内観光業者はGOTOトラベルの停止で苦しんでいる。支援事業を考えるべきでは。

答 今回はおみやげ券の追加発行のみ。GOTOトラベル停止の影響については、今後の感染状況の動向によって考える。



2階店舗が「おんせん天国カフェ」として改修される

令和2年度一般会計補正予算（第8号）

修正動議

池田 宜広 議員

9月議会で提案され、修正動議にて修正可決された「おんせん天国力フエ運営協議会」が運営しようとしている店舗改装等に支出する補助金550万円を減額する。

理由

空き店舗対策、町に明かりを灯す、コロナ禍後の生き残り戦略等の事業に異を唱えるものではない。若干の修正はみられるものの、公務員である「地域おこし協力隊員」の身分のままでの予算執行には問題がある。個人事業主に身分を置くなど整理をしてから、上程すべきだ。

賛成討論

谷口 功 議員

この事業は、「総計予算主義」（地方自治法第210条）の予算原則に反している。当初予算では440万円の簡単な説明のみ。9月議会で初めておんせん天国力フエを委託事業として提案した。

この12月議会では、委託から、地域おこし協力隊員（公務員の身分）が直接公費で運営するという提案に替えられた。税金100%、公務員の身分で「カフェ」を運営するという事業が許されるのか。税金の使い方は、住民すべてに公平・平等なものではないか。

賛成7・反対8で修正案否決。各会計補正予算は全て可決した。

詳細は下の表のとおり。

令和2年12月補正予算（一般会計 特別会計 企業会計）

（単位：千円）

会 計 名			補正額	補正後予算額
一 般 会 計			63,207	13,386,285
特 別 会 計	国民健康保険	事業勘定	94,349	1,591,374
		照来診療所	△ 100	23,900
		八田診療所	94	17,844
		歯科診療所	91	57,421
	後期高齢者医療		5,545	237,540
	介護保険事業		4,449	1,856,151
	浜坂地区残土処分場事業		△ 26	231,668
	温泉地区残土処分場事業		△ 106	47,232
公営企業会計 （支出）	浜坂温泉配湯事業		78	74,959
	水道事業		△ 82	749,223
	下水道事業		△ 109	1,406,543
	公立浜坂病院事業		△ 33,978	1,748,506

条例の改正

新温泉町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について 【可決】

【説明】 公職選挙法の改正に伴い、議会議員および町長の選挙における選挙運動の公費負担を行うため条例を制定する。

【内容】

町長選挙及び町議会議員選挙において公費対象となるもの
① 選挙運動用自動車の使用
② 選挙運動用ポスターの作成
③ 選挙運動用ビラの作成（※町議会議員選挙では頒布解禁）

これに伴い、町議会議員選挙では供託金15万円が導入される。なお、町長選挙の供託金は50万円に変更なし。

新温泉町国民健康保険税条例の一部改正について 【可決】

【説明】 個人住民税の見直しに伴い、軽減判定基準を見直すもの。

新温泉町浜坂保健センター条例の廃止について 【可決】

【説明】 公立浜坂病院の感染症対策に係る機能充実を図るため、条例を廃止するもの。

事件案

新町まちづくり計画の変更について 【可決】

【説明】 合併特例債の発行期間が令和2年度までから、令和7年度までに延長することに伴い、総合的かつ計画的な行政運営を行うため変更するもの。

ずばり！ 町政を問う

一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営が進められているか点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議会日よりでは、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を作成し掲載しています。

新温泉町のホームページでは、一般質問の動画を配信しています。



頁	質問者及び質問事項
7	太田 昭宏 ①4年目を迎えた町政の成果と課題について【掲載】 ②新型コロナウイルス感染拡大の対応について【掲載】 ③子どもたちの健やかな成長について【掲載】
8	河越 忠志 ①新温泉町の財政状況改善への取組みについて【掲載】 ②株温泉町夢公社について ③新温泉町社会福祉協議会について ④新温泉町が目指すべき方向性について
9	竹内 敬一郎 ①脱炭素社会の実現を【掲載】 ②食品ロス削減の推進【掲載】 ③行政のデジタル化の取り組み【掲載】
10	森田 善幸 ①地域おこし協力隊事業の推進【掲載】 ②ケーブルテレビの動画での町内情報の町内外への発信の活性化【掲載】 ③消防団組織の持続可能な組織運営について ④コロナ禍での観光のありかたとワーケーションの推進
11	宮本 泰男 ①災害に強い町づくりについて【掲載】 ②浜坂認定こども園早期整備について【掲載】
12	中村 茂 ①町総合計画後期基本計画策定に伴う町地方創生戦略の実績評価【掲載】 ②町総合計画後期基本計画策定に伴う新たな視点
13	阪本 晴良 ①災害対策について【掲載】 ②巨大風力発電について【掲載】 ③働き方改革・同一労働同一賃金について【掲載】 ④財政運営について【掲載】

頁	質問者及び質問事項
14	池田 宜広 ①認定こども園の今後について【掲載】 ②財政運営の今後について【掲載】
15	浜田 直子 ①子育て支援の充実について【掲載】 ②福祉の充実について【掲載】 ③コロナ禍における個別の支援対策について【掲載】 ④GoTo後の観光業に携わる対策を伺う【掲載】
16	重本 静男 ①高齢者福祉の充実について【掲載】 ②公共交通について【掲載】 ③災害対策について【掲載】 ④新型コロナウイルス感染症対策について
17	平澤 剛太 ①ケーブルテレビの今後【掲載】 ②ワーケーション事業の意義【掲載】 ③公募型プロポーザル方式による契約
18	中井 次郎 ①有害鳥獣対策【掲載】 ②町税、国保税、水道料金の未収金【掲載】 ③会計年度任用職員の労働条件 ④おんせん天国室の事業
19	谷口 功 ①コロナ禍の下、憲法を活かした政治・社会を【掲載】 ②新型コロナウイルス感染者急増の対策を問う【掲載】 ③多様な子どもの成長を支えられる学校教育、少人数学級の実現を

※質問は通告受け付け順に掲載しています。
【掲載】は記事にした質問事項です。



太田 昭宏 議員



3年間の振り返りと、今後の施策を聞く

町長 チャンスを活かす コロナ対策を重点的に

振り返りと今後の施策

問 3年間の振り返り、成果は何か。

町長 高速道路の開通

道の駅の開設など、新たな時代が開く時に就任できチャンスだと思った。そこで特に、温泉を活かした町づくりに取り組んだ。

問 庁舎内が明るくなれば、町も元気になる。職員の声は、縦に横に通じやすくなっているのか。

町長 相談、報告、連携などのつながりが大切だと思っている。活性化を図る基本は、職員の働き方にある。

問 課題は何か。

町長 日本遺産北前船

麒麟獅子舞、農業遺産但馬牛、この三つの日本遺産を活かすこと。

問 今後、1年間に取り組みことは何か。

町長 コロナ対策に、重点的に取り組む。もう一つは、浜坂認定こども園の早期の改築。

新型コロナウイルス感染者が出た場合の対応

問 町内で、新型コロナウイルス感染者が出た場合の対応は。

町長 対応マニュアルと、保健所、県の指示に基づいて対応する。

問 早期の受診、治療を受ければ、重症化を防ぐことができると言われている。町内の検査体制は、十分なのか。

町長 11月から、浜坂病院でも抗原検査はできるようにしている。

問 非難を恐れ、検査を受けない人や我慢する人がいるそう。感染した人を責めないような啓発が、さらに必要だと考える。

町長 誰でも感染する可能性がある新型コロナウイルス。思いやりや人とのつながりの大切さを、率先して啓発する。

子ども達の成長

問 新型コロナウイルスによる長期休校は、子ども達にどのような影響を与えたのか。

教育長 カウンセラーへの相談が、親も子も増えている。ストレスや不安から、夜眠れない、体の不調、学校へ行きづらいなどの事例がある。ゲーム時間が非常に増えた。

問 子ども達の心のケア、学習指導、タブレットの研修等、教職員の負担も大きい。

教育長 スクールサポートスタッフの全校配置、新学習システム担当の増員、放課後学習指導員の配置など、負担が増えている。町長の決意は。

町長 危機感、緊張感を持って対応していく。

担軽減を支援している。

問 地域の協力を得て、子ども達が自ら学習に取り組む浜坂西小学校区の土曜教室を、他校にも広げていく考えは。

教育長 他校からも声が上がっている。いろいろな場所、子ども達の学びが広がるのが良い。

問 学校や病院、施設や地域、様々な場所での負担が増えている。町長の決意は。

町長 危機感、緊張感を持って対応していく。



頑張る気持ち ニ新温泉町

普通交付税一人20万円をうまく使え

町長 今まで、そんな論法は持ち合わせていなかった



河越 忠志 議員



財政状況改善策

問 財政収入を増やす方策は。

町長 まず、個人・法人所得による町民税や固定資産税を増加させ、基準財政収入額を増やすこと。しかし、町税等の増加により、その75%分が普通交付税の減額につながり、結局25%の増加にとどまる。また、基準財政需要額を増やすことで、普通交付税を増やす方法もある。これには、人口や道路の面積、延長をはじめとする測定単位を増やすなどが考

えられる。

問 基準財政収入額算定の基礎となる標準財政収入額を増やしても

実質25%しか財政改善にならないが、実際に人口を増やす施策や、企業誘致による雇用創出は必要だ。普通交付税において、人口が一人増える場合、今年度の実績で、どう推移すると考えるか。

町長 令和2年度基準財政需要額の総額56億6,728万円を直近の国勢調査人口、1万4,819人で割り戻すと、一人当たり38万円となる。ただ、

人口を測定単位とするもののみで基準財政需要額を計算すると、一人当たり約20万円となる。

問 私の算定では、人口によって査定される部分が37億7,700万円、0歳から65歳未満の人の場合、一人当たり20万5,000円、65歳以上75歳未満の人の場合、29万1,000円、75歳以上の人の場合、37万6,000円となったが間違いないか。

総務課長 町長の答弁のとおり測定単位が年齢に関係のない人口となる財政需要額のみしか計算をしていない。

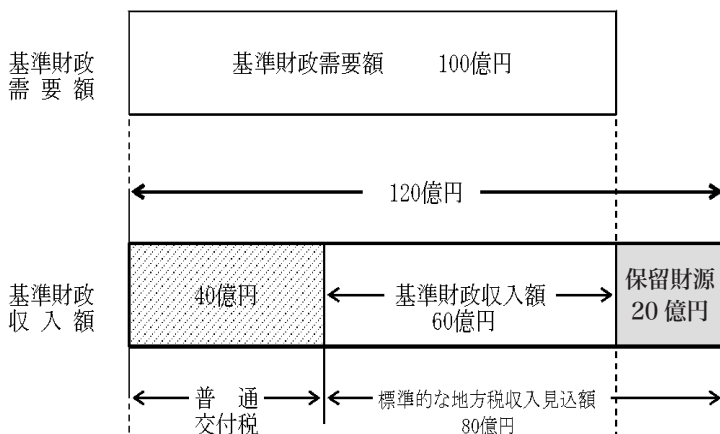
問 着眼点は、人口が一人増えると交付税が20万円増えるということ。20万円を使って人口を一人増やすことを考えてはどうか。

町長 今まで、そんな論法は持ち合わせていなかった。参考にしたい。

問 鳥取大学の留学生は約160人で、その留学生の方々に、浜坂に住んでいただき、各種補助を行ってどうか。JR通学定期1年分を全額負担しても一人10万3,000

円、まとめれば負担は減るはず。20万円の余りは家賃補助などにも使える。国際交流にもなり、賑わいが増す。高校生にも、良い影響が出てくるのではないかと。何でも、できることからやるべきではないか。

町長 大変いい提案だと思つ。



普通交付税の仕組み（例）



竹内敬一郎 議員



脱炭素社会は気候変動対策として必要

町長 再生可能エネルギーの活用、ライフスタイルの見直しが重要

脱炭素社会の実現を

問 近年の自然災害の要因は、二酸化炭素など温室効果ガスによる地球温暖化である。日本は2050年までに排出量を「実質ゼロ」にする脱炭素社会を目指すしているが、認識を問う。

町長 町は対策として、ごみ資源の有効活用、再生可能エネルギーの推進を図っている。

問 SDGsの目標⑬は、気候変動に具体的対策を求めている。日本はエネルギー政策の転換を推進しているが、私たちのライフスタイルの見直しが必要ではないか。

町長 無駄をなくし、省エネに徹することが重要だ。

食品ロス削減の推進

問 2017年度の国内食品ロスは612万トンで、毎日、国民一人当たり茶碗1杯分の食べ物を廃棄している計算になる。もったいないという精神が大切ではないか。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



持続可能な経済・社会づくりのため、SDGs（エス・ディー・ジーズ）の推進を

社会を目指しているが認識を問う。

町長 貧困率を改善していく必要がある。相対的貧困家庭は行政が支えていく。

問 SDGsは国連加盟国193カ国全てが合意しており、世界の共通目標となっている。本町でも住民が学ぶ機会として、図書館などにSDGsに関するコ

ーナーを設置してはどうか。

教育長 多くの人に知っていたくために、設置コーナーは大事と思う。

行政のデジタル化の取り組み

問 国は行政の効率化を進めるため、デジタル化を推進しているが、本町の取り組みは。

町長 マイナンバーを推進しているが、個人情報を守るデジタル化が必要と考える。

問 誰もが活用できる通信技術の開発や、デジタル教育が必要ではないか。

町長 高齢者やデジタル機器に不慣れな人が、行政手続きに困ることがないよう研究し取り組んでいく。

地域おこし協力隊事業の成功のカギは住民の理解。活動の紹介を

町長 早急に実施したい



森田 善幸 議員



地域おこし協力隊事業の推進

問 この事業は隊員希望者と自治体側とのマッチングが大切だが、成功するためには隊員の仕事へのモチベーションのアップと地域住民の理解と交流がカギである。現在、それらが順調に行われているか。

町長 隊員との報告会を月1回行い、活動内容を確認し、さらなる充実を図っている。
問 地域住民との交流や、活動の理解についてはどうか。

町長 カヌーなどの体

験活動を展開している隊員は、町内の風景写真のコンテストを実施している。そのように、各隊員が、町民や町外の人と交流を深めている。

問 住民との交流が仕事上多い職種もあるが、そうでない職種もある。どのような職種でも今後の起業・定住を考えると住民との交流が必要である。ケーブルテレビで地域おこし協力隊員の紹介や活動報告のコーナーを設け、放送、動画配信するのはどうか。

町長 いい意見だと思う。早急に実施したい。

町内情報のケーブルテレビの動画を町外に発信し活性化を

問 ケーブルテレビで町内の各種団体や学校、地域などの活動の自発的な紹介やPRのコーナーを作つてはどうか。そのコーナーをネット配信することで浜坂地域や町外にも情報発信することができ。そうすることで、町内の様々な活動や地域の魅力を若い人や町外の人にも知ってもらう機会ができ、人口流出の歯止めや、町外からの移住定住にもつながるのではないか。

町長 町内のボランティアグループから活動紹介の依頼もあり、カメラの貸し出しも行っている。様々な形で活動内容がケーブルテレビを通して見れるように、放送充実を図っていききたい。

問 毎年、照来地区区長会からケーブルテレビでの本会議・委員会のライブ中継の要望がある。議会として同意しているが、ケーブルテレビの人員や機材、予算等の問題で実現できていない。ネットでのライブ中継なら、香美町が低予算で行って

いる。本町も本会議や委員会もネットでのライブ中継を行えるのではないか。

町長 人員体制や経費、編集の送出機器などの段取り等、様々な作業があり、現状では対応が難しい。今後の課題である。



「2020 新温泉町文化協会アワー～文化のかおり～」
団体・地域ひいては町の活性化につながるケーブルテレビの活用を



宮本 泰男 議員



小井津町(旧味原川)の岸田川合流点に水門・排水ポンプ設置を

町長 県土木に浸水対策事業を要請している

旧味原川の岸田川合流点への水門・排水ポンプ設置を

める環境を求めた陳情書が町・県に提出された。

災害対策事業

問 小井津町は過去何度も水害を被った。特に平成2年、台風19号では未曾有の被害を受けた。その後、小井津町から陳情書が提出されているが町長の認識は。

町長 小井津町周辺は、過去大きな水害に遭ったと認識している。その後、水害を防ぎ、住民が安全に安心して住

問 平成14年味原川放水路と岸田川合流点に水門が設置された。工事後、小井津町の被害状況は、平成16年台風

21号で床上・床下浸水被害を受けた。平成29年には、味原川が増水し、水田が冠水する被害を受けた。今後の災害対策を問う。

町長 町内会から浸水対策を求める要望があり、町として県土木に浸水対策事業を要請している。



岸田川との合流地点であり、度々増水する味原川河口付近

浜坂認定こども園の早期整備について

問 議会での2回の審議結果について、1回目は平成30年9月、園舎周辺の用地買収をするための鑑定委託料補正予算が修正され除かれた。審議では、①検討委員会での答申が出ていない、②大庭認定こども園が先ではないか、③旧浜坂町のこども園を再編成すべきだ、との反対意見があった。

2回目は令和元年12月、当局は2園存続、浜坂に続いて大庭も対応を進める。鑑定委託料を再度予算計上した。安全対策として、敷地を4mかさ上げ、遊戯室は2階に設置するとの説明であった。反対意見としては、①もっと安全を重視すべきだ、②浸水想定区域外に移転すべき、など

があり、鑑定委託料を削除する修正案が可決された。町長の認識は。

町長 整備検討委員会での協議、要望書や保護者アンケートの結果を踏まえて、現在地東側拡張方針を提案した。その後、9月定例会に候補地選定業務委託料を提案したが、民生教育常任委員会でも承認あった。

問 町民の署名が1回目約900名、2回目約2,000名分が出ている。尊重すべきである。

町長 要望書は民意を反映。議会の議決、いづれも大変重要である。私自身が現在地を進めてきた。検討委員会の結果、住民の署名を考えると改めて議員のご理解をいただきたい。

人口の社会減は改善というより社会の動きが縮小とみるべき

町長 国の方向転換がないとなかなか難しい

町地方創生総合戦略の実績評価は



中村 茂 議員



問 第2次新温泉町総合計画（後期基本計画）

策定の準備段階で、前期の実績評価を質す。前期計画の終盤、当初の町地方創生総合戦略の完了の時点だが、同重点戦略4つの基本目標（①産業の振興、②交流の拡大、③若者の未来、④安心暮らし）の実績評価をどのように捉えているのか。個々の実績評価の見解を聞きたい。

は、例えば若者就業数平成26年度20人が令和元年度20人で、変化なし。基本目標②は、観光入り込み客数、平成26年度観光宿泊25万2千人、令和元年度が22万7千人で、2万5千人の減。基本目標③は、出生数、平成26年度85人、令和元年度61人で24人の減。基本目標④は、自主防災組織の訓練実施率、平成26年度55.1%、令和元年度が51.2%と、やや減である。取組の進化、拡充が必要だと考えている。

出生率は4位が30位に後退

問 同戦略中「新温泉町の人口減少克服の基本的方向」では、「転入・転出数の均衡（移動ゼロ）を目指す。一方、『出生数の増加』による自然増を目指し将来人口の実現を図ります。」とあるが、実績と現状はどうか。

町長

「転入・転出数の状況として、令和元年度は、転入が266人、転出が364人で98人減が社会減（目標値は65人減）で未達成だが、近年は以前に比べ転出者数が減少傾向にあり、引き続き定住対策やUターン対策を充実したい。合計特殊出生率は、人口ビジョンでは短期的目標1.82を計上したが、平成22年1.76が、平成27



人口減少対策の成果は「出生数」に現れると思う。
“生まれてくれてありがとう”と、感謝したい

問 社会減は改善より町内の社会の動きが縮小していると見るべき。

町長

出生率を含め対策はあるのか。基本的には、国の方向転換がないとなかなか難しい。地方の単独の市町では、どうにもならない現状もある。



阪本 晴良 議員



一網打尽にするため、助成金の増額を

町長 鳥獣捕獲班と協議をしていきたい

有害鳥獣対策の充実を

問 鳥獣処理施設の改善策を求めてきたがいかがか。

町長 土曜日の開館を11月21日から実施しており、大型冷蔵庫は、令和3年度に設置を予定している。

問 1頭当たりの成獣には、1万3千円の助成があるが、国の助成で、町の負担は1,200円ということである。被害を早期に減



大型冷蔵庫など施設の充実が計画され、より多くの持ち込みが期待される鳥獣処理施設

少させるため、町の負担を増額すべきである。

町長 費用は、但馬内の状況を参考に、捕獲班と協議したい。

巨大風力発電の現状は

問 前回の質問で、事業者は風況観測装置でデータをまとめ、報告

するということであったが、その後の状況はどうか。

町長 環境影響調査は休止状態で、風況調査もコロナ禍で止まっている状況と聞いている。

会計年度任用職員の待遇改善は

問 15分短縮職場の試

行結果の認識は。

町長 対象者は、9職種、53人、フルタイム職と比べ年間約400万円、一人当たり7万5千円の差がある。勤務時間をどうするか、精査したい。

問 国は、地方交付税で財源補償すると通知があったが、結果はどうか。

町長 必要額は報告したが、一括算定されているので、財源確保ができたかは不明である。

問 来年度の改善点や採用予定は。

町長 責任の重みにより、正職とそれ以外に差をつけている。職種により充足しない場合のみ、採用する予定である。

(株)湯村温泉愛宕山観光に助成する根拠は

問 資本金を22.2%出資している会社は、町税で助成する根拠は

何か。

町長 但馬牧場公園と一体的な現状があり、但馬牛の育成方法が日本遺産に認定されたことでも、公共性がある。**問** 相乗効果はあるが、公共性はないと思う。県からの助成はあるか。

おんせん天国カフェの運営方法は

問 この事業は、公平性・機会均等性に欠けると思うが、改善はできたか。

町長 ①地域おこし協力隊の個人事業主制、②運営協議会は隊員のみで構成する、③地域は外部から支援することに変更した。例えば、利益があれば町へ入れる。また、委託料の減額、独立時の支援などを検討中である。

園舎移転改築方針、進展はあるのか

町長 基本的には議会の考えを重視したい

移転改築候補地は 決定したのか



池田 宜広 議員



問 浜坂認定こども園の早期改築に異を唱える議員は一人もいない。ただ、「移転派」、「現在地派」に分かれている。早期の移転改築先を提案すべきだ。

町長 基本的には、議会との連携の中で、議会の考えを重視して進めていきたい。

問 一定の候補地を絞っているとの答弁だが、改めて考えを伺う。

町長 9月議会以降、それまでの経緯を踏ま

えた上で整備候補地を3カ所程度で選定を行っている。今後、さらに候補地を絞り込んで、比較検討し総合的な判断で決定したい。

問 今年度誕生する子どもの予測が、浜坂地域と温泉地域の町全体で約60名のようなが、

幼保小中連携校を実現しようとするならば、どの程度の期間が必要か。

教育長 相当な期間が必要と思う。

問 今後入園する子ども

を十分に考慮し、やはり執行権者である町長が提案すべきだ。

町長 将来予測も当然、計画の中に織り込んでいく必要があると考えている。

問 町長の職務の第一番は、住民の生命を守る



学び場、遊び場は安心・安全がいいな～

すべきだ。
町長 その通りだと思います。

来年度の税収状況 の見込みはどうか

問 コロナウイルス感染症により、経済状況

は、過去に類を見ない程落ち込んでいる。

町税収見込みはどうか。

税務課長 現在見込みだが、猶予額約2,614万円、入込客減による入湯税約1,500万円、その他含め合計約4,500万円程度の減収と見込んでいる。

問 厳しい財政状況の中、短期的な対策は考

えているのか。
町長 これまで臨時交付金等を使い様々な支援を行ってきた。

問 最初の「緊急事態宣言」発出以来、半年以上が過ぎた。ある一定のデータを基にそれぞれに支援策を講じるべきだ。

町長 要望も聞いている。間もなく、国の三次補正が明らかになる。それを基に対応を検討していきたい。



浜田 直子 議員



日々の子育て支援・自然を活かした子育て環境の充実を

町長 保護者の要望を踏まえ、充実を図る必要がある

日々の子育て支援の充実を

の要望を踏まえ、充実を図る。

問 現状、遊具等は増えている。今後の展望は。ジオパークの自然を活かした環境教育で、ふる里愛を育んで

問 但馬牧場公園の大型遊具設置は、令和3年3月利用開始予定で、非常に期待されている。加えて、日々の子育て環境が、子育ての充実感につながり、移住にもつながる。気軽に利用できる広場、公園、遊具等の設置を求める。

町長 一昨年の住民懇談会で、遊び場の希望が多くあった。保護者

取り入れて対応したい。

問 野原、休耕田を活用し彼岸花、菜の花等で、ホッとできる場所を増やしては。

町長 花いっぱい運動を展開している。

福祉の充実について

問 福祉の現状はどうか。グループホームはもう一つ必要だ。

町長 福祉施設の少ない現状であるが、増えている。グループホームの計画も進んだ。民間の力も借り充実しつつある。

コロナ禍における個別の支援対策について

問 生活の変化で困っている方が増えている

る。対策は。

町長 困っているという実態を聞いている。県などの支援資金、貸付制度、給付金などを通して支援に繋げる。

問 それは大切である。広く周知すべき。全国の統計では、自殺者が増えている。女性は、10月は前年比1.8倍になっている。対応を求める。

町長 相談窓口は設置

している、活用して欲しい。

GOTO後の対策は

問 GOTOトラベルが6月まで延びるようだが、観光振興、コロナ対策の今後は。

町長 観光関連の事業者との話し合いを持ち、意見を参考に、現状を見極めながら支援策を考える。



新温泉町は様々な表情の浜辺、野山に恵まれている。ジオパークで暮らしている実感の持てる町に！

救急医療情報キットの導入を提案する

町長 積極的に推進を図れるよう、運用方法を検討する



重本 静男 議員



**高齢者福祉の充実に
ついて**

問 ひとり暮らしの高

齢者が自宅での事故や急病で倒れるなど万が一の際、迅速な救命活動が重要になる。高齢化が進む地域住民の命を守る取り組みとして、医療情報を容器に入れて冷蔵庫に保管する、救急医療情報キットの導入をすべきと思うが、所見を問う。

町長 救急隊員が駆け

つけた場合、いち早く対応ができ、大変貴重で便利なものだと考えており、町としても運用方法など検討する。



「安心安全は冷蔵庫に」を合言葉に医療情報を容器に入れて冷蔵庫に保管

問 緊急通報システム

の現状と今後の取り組みを問う。

町長 本町には65歳以

上のひとり暮らし世帯

が約600世帯あり、約80世帯でこのシステムを利用されている。今年度、このシステムを民間委託する。

問 民間業者を通すこ

とで出動するまでの時間ロスがあると思うが、民間に委託するメリットはあるか。

健康福祉課長 誤報に

よる対応で消防署の負担が軽減され、経費節減にもなる。ナース

コールセンターと24時間365日、健康に関する相談もでき、月に一度健康状態の確認をするサービスもあり利便性が上がる。

問 認知症に対するサ

ポート体制を問う。

町長 認知症サポー

ー養成講座を設けて、出前講座として実施している。

問 QRコード付き名

札やバッジの配布の提案をする。

健康福祉課長 地域包

括支援センターで、靴にシールを貼り、登録番号など個人が特定できる対応をしている。

公共交通について

問 観光や生活の移動

手段として利用されている「ゆめぐりエクスプレス」が令和3年3月末に廃止される。代替案の検討は。

町長 全但バスを含め、

関連業者とも今後の方針を検討中である。

問 公共交通ネット

ワークの再構築が喫緊の課題であると思うが所見を問う。

町長 麒麟のまち1市

6町や、兵庫県の意向、バス事業者との話し合いなどネットワーク全体としてつなげていきたい。

災害対策について

問 兵庫県強化計画

に味原川の河川改修、築堤、水門他とあるが、把握しているか。

町長 平成16年の台風

被害の時、小井津町から味原川下流域の安全対策について樋門、水門等の設置の陳情が兵庫県土木事務所に出されている。本年度新たに、町と浜坂自治区から浸水対策について樋門、ポンプ設置の要望書を提出した。



平澤 剛太 議員



ケーブルテレビ事業更新の方針を町民に周知すべき

町長 民間活用、町の直営、いろんな方法がある

機器の更新が必要なケーブルテレビ事業

問 委員会資料によると、ケーブルテレビは対象戸数に対して94.0%、インターネットは13.3%の契約。大切な情報インフラだ。機器更新の方針は。

町長 機器の寿命は平均5年から10年。老朽化が激しく、早急な更新が必要だ。
問 方針は決まってい



テレビ・行政無線・インターネット・IP電話と4つの機能の基となる告知端末も既に生産終了

ないのか。

町長 国のアドバイザーを招き、議論を進めている。

問 更新が必要で大きな費用がかかるという点を、町民は知らない。

テレビ・行政無線・インターネット・IP電話と4事業を持つのが本町のケーブルテレビ。方式の変更もある

なら説明が必要だ。

町長 町民は認識していると思う。説明は当然であり、民間活用、町単独と、いろんな方法がある。

問 更新が必要で大きな費用がかかるという点を、町民は知らない。

テレビ・行政無線・インターネット・IP電話と4事業を持つのが本町のケーブルテレビ。方式の変更もある

ワーケーションの意義

問 町の将来に向けて、ワーケーションに取り組む意義は。

ワーケーションに取り組む意義は。

町長 コロナ禍の中、オンラインを通じて生活のあり方が変わってきている。この事業を推進して、関係人口を増やし、移住定住につなげる。

問 関係人口を増やす道筋は。

町長 兵庫県から最適地の評価を得た。この流れをつなげていきたい。

問 国の補助もあり、どこも手を挙げている。明確な目標を持って道筋を示さなければ、他と差別化を図れない。町の持つ素材を活かし、社員教育や企業研修の受け皿になるべきだ。

町長 理念は必要と思う。目的に対して、どう推進を図るか取り組んで行きたい。

民間意見の活用を

問 10月に発足した町ワーケーション推進協

議会は、どういう位置づけか。また、先進地を視察したそうだが、内容を掌握しているか。

町長 事業の方針、環境整備について、官民連携が目的。委員から視察の感想は聞いている。

問 これだけワーケーションを推進すると言っている。意見を吸い上げていかないと、官民一体にはならない。

町長 そうした一環の中で担当職員がやっている。職員と情報交換しながら推進する。

公共施設もワーケーション対応を

問 貸館業務を行う公民館等も、ワーケーションに向けた無線LAN回線、トイレといった環境整備が必要では。
町長 ご指摘のとおりで、基本だと考えている。

鳥獣処理施設は、土・日を含め稼働させるべきだ

町長 土曜日については稼働している



中井 次郎 議員



有害鳥獣対策について

問 昼間にも鹿の姿が各所で見られ、作物の被害もひどくなっている。「孫のために作ったイチゴの茎も葉っぱも鹿に食べられた」という声もある。鳥獣処理施設の処理状況は捕獲頭数の半分にもならない。受け入れ曜日を増やし、日曜日でも開業すべきだ。今年、200頭捕獲している方に生の声を聞いた。「処理場までの距離が遠い」と言われた。兵庫県には「狩猟者の搬入に対する支援策」がある。これを使い搬入数を増やしてはどうか。燃料費の補助を提案する。

町長 捕獲者の声に応えて土曜日でも稼働することにした。日曜日の稼働やガソリン代の補助については検討する。

問 くくりわなによる捕獲が成果を上げているが、その実態はどうか。くくりわなの試験を美方郡で実施してはどうか。

町長 くくりわなでの捕獲頭数は48%である。資格試験は県内で7回、うち但馬で1回。郡内での試験実施は県と協議する。

問 「熊が歩いているのを見た」との声も聞



フル稼働が期待されている

く。今年、全国では熊による人身被害が最多となっている。環境省は、本年度に熊が多い理由を「えさとなるどんぐりが2年連続凶作で、農作物を求めて人里に近づいている」と分析している。町有林の除間伐を行い、広葉樹を植え、動物のえさとなる実のなる木を植えるべきではないか。

町長 提案を参考にしたい。

未収金増加問題

問 10月31日付の地元紙に新温泉町の町税や国保税、水道料金などの未収金が合計2億7,000万円との記事が掲載された。9月議会で水道料金滞納に批判の意見が出され

た。9月議会以降の収納状況はどうか。

町長 収納状況は、町税の未収金が1億1,453万円、収納金は666万5千円。全ての未納額合計は未収2億6,192万円、収納1,875万円。率として7.2%の状況だ。

問 納税者と接触を重ねるしか、収納に至る手段はない。町民からは「正直者がバカを見てはならない」との話が出ています。収納のためにどのような努力をしているのか。

町長 9月の監査では、上下水道課にこの5年間で未収金が極端に増えているとの指摘があった。現在、2人1組の2班で滞納者の家庭訪問、電話作戦を行い、悪質な場合は、差押えの準備をしている。



谷口 功 議員



コロナ禍の下、憲法をくらしに活かす政治・行政の実現を

町長 公は、住民生活を支える役割がある

憲法に照らせば歪んだ政治・社会が明らか

問 憲法前文は国民主権、平和的生存権の保障を掲げ、第9条戦争放棄、戦力不保持、平和主義を明示。第11条基本的人権の享有・永久不可侵、第23条は学問の自由、第25条は生存権・国の社会保障義務、第26条は教育を受ける権利、第27条・勤労権、第28条は労働者の団結権・団体交渉権

等を保障している。自由権たる基本的人権の保障に加えて、生存権

を進んでいる面もあるが、一方で大きくかけ離れている状況がある。

社会権も基本的人権として保障された特徴がある。統治機構は国会を中心とした国民主権、議会制民主主義と、地方自治制度も保障。第25条生存権は、国の積極的な努力義務・責任を負わせている。同条2項で国には、すべての生活部面について社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努める義務と責任を負わせている。コロナ禍の下、

問 福祉を削減し、それを市場原理に委ね、規制を取り払い、資本の目先の利益拡大を最優先する一方で、労働者の賃金抑制、労働法の規制緩和、非正規化や企業が労働者を無制限に搾り取る仕組みをつくり、大企業には減税や社会保障費の削減、一方で消費税の増税、規制緩和と市場の創出、グローバルズムを推進した。政治行政は「小さな政府」、官

果たしている認識しているのか、大きく歪んでいるのではないか。

町長 残念ながら日本の現状は、そのように

だ。これで、憲法に基づいた政治といえるか。

コロナ感染第3波の備えを万全に

町長 小泉改革以降、ご指摘のように規制緩和の中で働き方・賃金の在り方、非正規が増え、流れが変わった。多くの人が正規から非正規、職を失う労働環境があった。一方で大企業を優遇する法人税の制度などもある。

問 全国的にコロナ感染が増大している。医療、保健衛生の体制は万全か。

町長 医療体制は派遣頼み、PCR検査も町内ではできない。極めて心細い状況だ。



憲法に沿った社会保障制度を

総務産建常任委員会

12月14日開会

農林水産課

愛宕山観光の経営状況について

Q 所管は商工観光課がすべきでは。

A 施設整備に農林系補助金を活用した経過もあり、現在も農林水産課が引き継いでいる。

Q 経営再建を相談した兵庫県中小企業再生支援協議会とは。

A 国が設置した公的機関である。支援は同協議会との相談結果を踏え対応したい。

建設課

町道除雪計画について

Q 3年前の大雪を踏まえて、浜坂市街地の除雪はどう検討したか。

A 幹線道路は建設課が行い、狭小部分は健康福祉課と連携し、社協の除雪ボランティアの活用や機材の貸出のほか、除雪機械の貸出も検討している。

Q 除雪機の導入助成は周知しているか。

A 購入助成要望は毎年案内しているが、要望がなかった。

商工観光課

新型コロナウイルス感染症対策事業の状況

Q 元気券交付事業の成果は。

A 周知不足もあり利用の格差があった。事業者の声は良かった。

Q 様々なコロナ経済対策事業が行われているが、事業評価をすべき。

A 効果など検証していきたい。

企画課

ケーブルテレビの更新

Q ケーブルテレビの更新は、来年度からの準備委員会で具体化するようだが、現在のプロジェクトチームの状況が分からないと議論にならない。

A 会議内容を提出したい。

Q 更新には、事業者に対して先に仕様書をもって提案を求めることが順当だと思うが。

A 更新する場合の方式について提案を求めた。今後、専門家を交えて方向をしばった形で仕様書を定め、事業者へ提案を求める。

Q 国からのアドバイザリーの意見は。

A 民間が入る部分は民間に、それ以外は行政が整備すべきとのことであった。

ゆめぐりエクスプレスの廃止に伴う代替案の検討について

Q 代替案は、現行よりどう変わるのか。

A 時間が30分長くなり、料金は990円から960円になる。

Q 兵庫県の交通協議会の試験運行はどういうルートか。便数と料金は。

3月に廃止が決まっている
ゆめぐりエクスプレス

A 湯村く浜坂く岩美く鳥取のルートで、1日2便。料金は現状より高くなる予定。

おんせん天国カフェ

Q 本来の目的はなんだったのか。空店舗対策なら湯村だけではない。議案に対する認識が甘い。一度取り下げてはどうか。

A 地域の関わりや資金の流れを整理し、実質の協力隊事業とした。協力隊は募集段階から十分に説明し、承知して研修を積み上げている。3年後の位置付けも隊員は理解して

いる。

Q 運営協議会は法人化を検討とあるが、夢公社に委託しては

A NPO法人を想定している。確定ではないが、隊員は卒業後、脱会し、次の隊員が加入する仕組みを考えている。構成は年度末までに隊員のみにしたい。法人化は4月1日に切り替えた。

【協議事項】

一般会計補正予算

採決の結果、可否同数のため、委員長採決で可決。

民生教育常任委員会

12月16日開会

こども教育課

新型「コロナウイルス」感染症対策事業

Q タブレット端末を使う学習で、指導要領等は変わるのか。

A 指導要領、教育内容は変わらない。デジタル教科書は考えていない。

Q スクールサポートスタッフは、感染症対策の一環として配置され、職員の負担軽減につながっている。今後も継続できないか。

A 兵庫県にも働きかけ、継続していきたい。

コミュニティ・スクール事業

導入対象校を決定した。今後は、年度内に学校運営協議会規則、地域学校協働活動推進員設置要綱を制定する。
※コミュニティ・スクールⅡ学校運営協議会制度は、学校と地域住民等が力を合わせて

学校の運営に取り組む、「地域とともにある学校」への変換を図る仕組み。地域の声を



照来小学校と浜坂南小学校が令和3年度からコミュニティスクール導入対象校

活かし、特色ある学校づくりを進める事ができる。

浜坂認定こども園整備候補地の選定状況

22ヶ所の候補地から3エリアに絞り、比較精度を高め、対応方針を整理し選定する。

Q 現時点で何ヶ所か。

A 確定ではなく、変更する場合もあるが、4ヶ所に絞っている。

Q 住民、子ども達保護者の望む、喜ばれる整備を早くして欲しい。

健康福祉課

新温泉町子育て支援センターの設置について

妊産婦及び乳幼児の健康の保持と増進に関する包括的な支援を行い、切れ目のない支援を提供する体制を構築する。

A 今までどおり協議し、検討する。

障がい者グループホームの建設について

建設予定である町有地に、隣接企業から用地交換の提案があり、設置事業者と協議している。

生涯教育課

令和3年成人式の延期

新型「コロナウイルス」感染症拡大のため、1月10日開催を延期。5月2日夢ホールでの開催とする。

町民安全課

新温泉町国土強靱化地域計画の策定について

大規模自然災害が起こっても機能不全に陥らず、より強くてしなやかな地域の構築を目指す。基本方針や推進方針を定める。計画期間は、令和2年度から概ね5年間。

基本目標は、①人命の保護を最大限図る、

②町及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される、③住民の財産及び公共施設に係る被害を最小限化する、④迅速に復旧復興する。

公立浜坂病院

職員の新型「コロナウイルス」感染症の発生

外来診察を2日間休止し、①濃厚接触者には該当しないが、職員のPCR検査を実施。②院内消毒を実施した。

Q 今後の再発防止対策は。

A 健康管理、感染拡大地への外出自粛等取り組みを強化し、徹底する。

診療体制の強化

感染症の発生段階に応じた柔軟な施設運用（待機・隔離）を可能にするため、浜坂保健センターを病院施設に転用する。

表彰

●兵庫県自治功労賞
谷口 功 議員



人事案

●人権擁護委員

山本 緑（新市）
任期は、令和3年4月1日から3年間

請願書・意見書

●激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書

【可決】

お詫びと訂正

令和2年10月発行の議会だより第60号の記事に誤りがありました。以下のとおり訂正させていただきますとともに、深くお詫び申し上げます。

P. 3 表彰

（誤）兵庫県町議会議長会表彰

（正）全国町村会議長会創立70周年記念表彰

P. 26 人事案件

（誤）松本けい子（井土）

（正）松元けい子（井土）

第105回定例会 議案採決一覧表（R2.12）

議 案 名	議 員 名																賛成	反対	採決
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16			
	池田宜広	平澤剛太	河越忠志	重本静男	浜田直子	森田善幸	太田昭宏	竹内敬一郎	阪本晴良	岩本修作	中村 茂	宮本泰男	中井次郎	谷口 功	小林俊之	中井 勝			
新温泉町浜坂保健センター条例の廃止について	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
新温泉町使用料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
令和2年度新温泉町一般会計補正予算（第8号）について	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	-	8	7	可決
令和2年度新温泉町一般会計補正予算（第8号）に対する修正案について	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	-	7	8	否決
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	無記名投票																13	2	同意

○は賛成、×は反対、－は議長職のため採決に加わらない。（全員賛成議案は省略）

議会日誌

29 27 日 日	22 日	21 日	14 日	13 日	12 日	6 日	5 日	1 日 (10月)	1 日 (11月)
《神戸市》 総務産建常任委員会 地方行政特別講演会	《豊岡市》 議会運営委員会 北但行政事務組合議会 民生教育常任委員会 《唐津市》 町村議会議長会臨時総会 《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会	《神戸市》 全国豪雪地帯町村議会議長会総会、全国町村議会議長会都道府県会 長会、町村議会議員共 済会代議委員会、全国 町村議会議長会臨時総 会

令和 2 年 12 月 第 105 回定例会 議案等一覧表

発案番号	件 名
議案第101号	兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について
議案第102号	新温泉町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について
議案第103号	新温泉町国民健康保険税条例の一部改正について
議案第104号	新温泉町浜坂保健センター条例の廃止について
議案第105号	新温泉町使用料徴収条例の一部改正について
議案第106号	新町まちづくり計画の変更について
議案第107号	令和2年度新温泉町一般会計補正予算（第8号）について
議案第108号	令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について
議案第109号	令和2年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について
議案第110号	令和2年度新温泉町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について
議案第111号	令和2年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第3号）について
議案第112号	令和2年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算（第3号）について
議案第113号	令和2年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計補正予算（第2号）について
議案第114号	令和2年度新温泉町水道事業会計補正予算（第4号）について
議案第115号	令和2年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第2号）について
議案第116号	令和2年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第3号）について
諮 問 第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
意見書案第5号	激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書



挿し絵 木本博明氏

もつと清正公園に登ろう

湯村の街なみを検討する会「清正公園班」

リーダー 吉田 一也

活動内容は…湯・細田区民みんなが楽しめる清正公園を目指して活動しています。令和2年は公園全体の清掃整備、雑木雑草の除去を行いました。そして、きれいになった公園のお披露目事業として、麓の湯けむり広場

がらの「秋のお茶会」を開催し、町民の皆さんにご参加いただきました。

いつから・きっかけは…令和元年に湯村の街なみを検討する会ができ、令和2年2月に3つの班（ぶらり歴史班、川遊び班、清正公園班）ができました。

私たちの班では、荒れ果てて誰も登らなくなった清正公園を復活させようと「もつと清正公園に登ろう」を合言葉に、まずは、登山道や看板など直そうと集まったのが、きっかけです。

メンバーは…30歳代から80歳代の両区民の有志です。皆さん、地元を愛し、地元をもつとよくしたい情熱あるメンバーです。



セールのポイントは…みんなで相談し、お互いの意見を聞きながら自主的に進めていこうとするところです。

今後の抱負は…秋のお茶会以降、清正公園を散策したり、登る方が増えてきました。今後は、清掃活動だけではなく、皆さんが、てっぺんまで登りたくなるような仕掛けづくりを考えたいです。そして、夢は、てっぺんに展望テラスを整備することです。

皆さんにお願いしたいこと…

清正公園の活用方法に対して、ご提案などがございましたら、よろしく願います。

そして、ぜひ一度、湯村温泉街が一望できるてっぺんまで、219段の石段を登りきって下さい。爽快な気分になれます

その他…清正公園、湯けむり広場をきれいな状態で維持していくには、清正公園班メンバーだけでは、とても困難です。メンバーを募集していますので、よろしく願います。

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大による未曾有の状況の中、2021年を迎えました。コロナ禍の収束に向け、各国ではワクチン接種が開始されています。日本は今年前半までに、全国民分のワクチンを確保する計画で、希望者には無料で接種されます。感染拡大を抑え込むことで、社会・経済活動を回復させ、東京五輪・パラリンピックの開催へつなげていきたいものです。私たちはコロナ禍で、様々な経験を通して多くの教訓を得ました。今年はそれを生かし、希望を見いだせる年にしたいと思います。

(K・T)

議会広報調査特別委員会

委員長	阪本晴良
副委員長	平澤剛太
委員	河越忠志
	浜田直子
	森田善幸
	竹内敬一郎

発行者 議長 中井 勝